

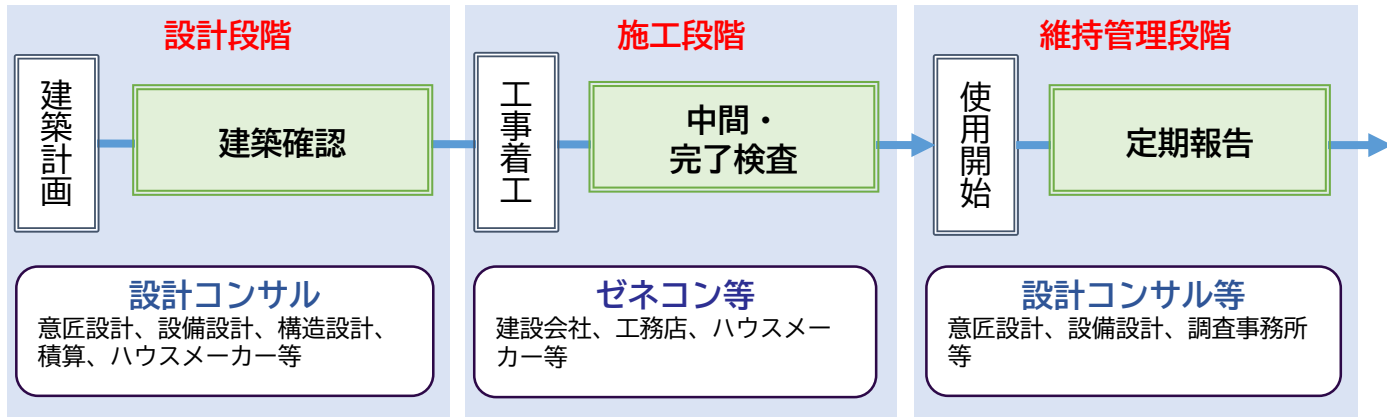



建築を学んだ
あなたが輝けるフィールドが
北海道にはあります

建築系の学生のみなさんへ
業務紹介と採用案内

建築に関連する仕事

建築物の建築の流れと行政の関わり方（概略）



 : 道職員が業務として関わる業務範囲の例

道庁建築技術職のしごと



公共建築物の整備

- 公共建築物としての適切な品質確保
- ゼロカーボンなどの社会的な課題に対応した公共建築物の整備
- 設計業務、工事等の実施



建築関係法令に基づく許認可とまちづくり

- 建築物の安全などに寄与する法令に基づく許認可等の実施
- 北海道都市計画マスタープランの推進



北方型住宅の整備

- 北海道の気候風土に根ざした質の高い住宅の整備
- 住宅性能の向上と施工技術の向上
- 快適・安心な空間の実現



公営住宅の先導的役割

- 脱炭素化に資する道営住宅の整備
- ユニバーサルデザインに配慮した公営住宅整備
- 少子化問題に対応した子育て支援住宅の推進
- 中心市街地の活性化に寄与するまちなか居住の推進



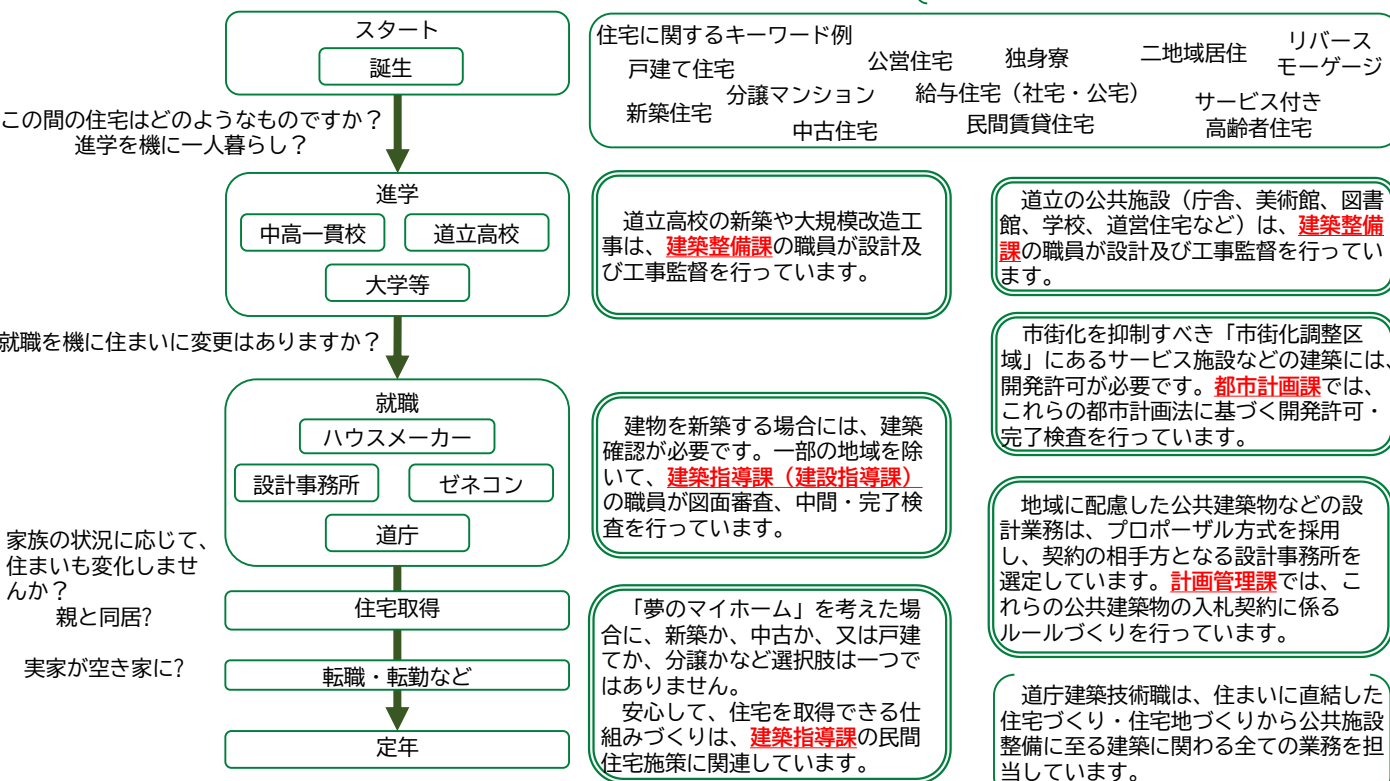
広域的自治体の役割

- 地域住宅協議会 [住宅施策の調整]
- 建築行政連絡会議 [建築基準をはじめとする全道的な取扱い調整]
- 被災建築物応急危険度判定協議会 [応急危険度判定の実施]

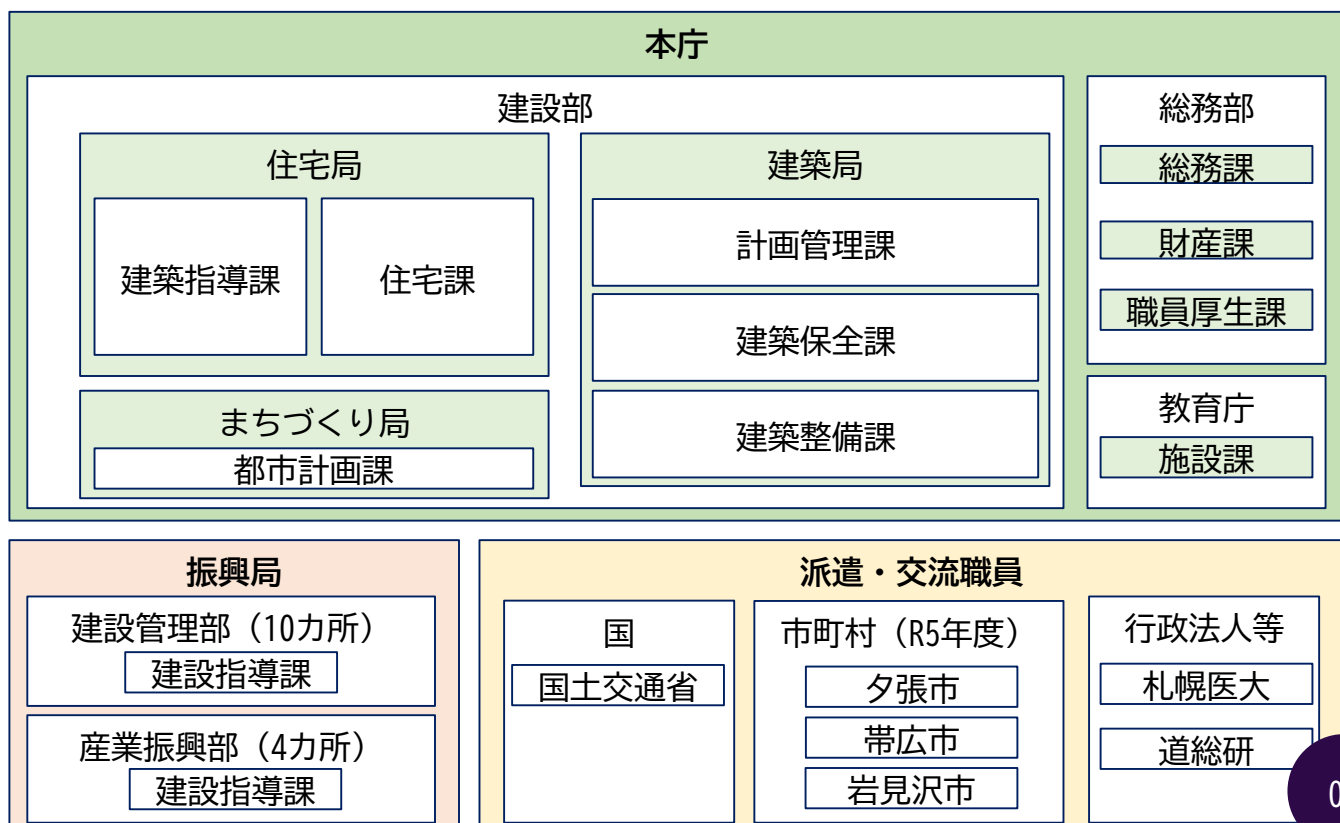
と建築行政

人生における建築住宅行政の関わり

皆さんの人生を例に、それぞれの場面における住宅や地域づくりについて考えてみてください。



道庁建築技術職の主な配属先



若手職員による業務紹介

北海道の気候風土に根ざした質の高い住まい—北方型住宅

北海道に適した住まいづくりに関心があり、自身も北海道の住まいづくりに関わりたいと思い入庁しました。職場には、住宅産業を含め北海道での住宅の質を良くしたいという思いの方が多く、上司や先輩から多くの知識を吸収し、日々、成長することができます。

現在の仕事について

建築指導課では、北海道の厳寒・豪雪気候等の地域特性を踏まえ、気候風土に根ざした住宅基準である「北方型住宅」の普及啓発をしています。具体的には、近年、世界的に急加速している脱炭素社会に向けて、寒冷地である北海道における住宅のあり方を検討しております。脱炭素の観点から環境生活部や水産林務部と連携しながら業務をしており、様々な分野の人と関わりの多い職場です。

米澤 星哉

住宅局建築指導課
企画係 主任
[2017年入庁]

PROFILE

2017 建築局建築整備課
2019 宗谷総合振興局
建設指導課
2021 住宅局建築指導課



法律を通して人々の安全や北海道の建築のあり方と向き合う

「法律」と聞くと、堅苦しく画一的と考えてしまいがちですが、社会の流れや法律の解釈により変化するものであるため、実に多様であり、毎度学ぶことが多いと感じています。時には法律の解釈を巡り、様々な立場の人と意見がぶつかることもありますが、道の建築全体をより良くすることを目指していきたいと考えています。

現在の仕事について

私は建築確認申請や許可申請等の各種申請の審査や法律改正に伴う運用等、建築基準法に関する業務を担当しています。また、道が定める条例の策定や取り扱いの見直しの他、建築物省エネ法等の各種関係法令の運用・周知普及に取り組んでいます。

法令関係以外にも、現在北海道が事務局となっている全国建築審査会会長会議の運営や、昨今の情勢を踏まえ、申請手続きの電子化を進めています。

佐竹 都築

住宅局建築指導課
審査係 技師
[2019年入庁]

PROFILE

2019 上川総合振興局
建設指導課
2021 住宅局建築指導課



北海道における住生活の安定の確保と向上の促進を目指す

広大な北海道をフィールドとした全道的なルールづくりと、地域での実践を建築分野から行っていくことに興味があり、入庁しました。

職場の方達は日々変化する社会情勢に対し、建築の力による問題の解決策や、将来の理想像を考えながら働いており、自分自身も刺激を受けながら、建築行政に携わっています。

現在の仕事について

住宅課では、道営住宅の整備及び管理、住宅関連予算国費の執行管理のほか、市町村公営住宅等整備及び管理に関する指導などの業務を主に行っています。

道営住宅は、住宅に困窮する低額所得者に対して、低廉な家賃で住宅を供給することにより、住生活の安定に寄与、少子高齢化の進行や住宅確保要配慮者への対応など、住宅セーフティネットの一翼を担っています。

工藤 康央

住宅局住宅課
計画係 技師
[2020年入庁]

PROFILE

2020 釧路総合振興局
建設指導課
2022 住宅局住宅課



社会情勢や地域課題に対応した道営住宅の整備

自身が生まれ育った北海道で、建築の分野に広く関わりたいと思い入庁しました。

職場には、建築業界に対して幅広い知識や経験を持つ上司や先輩が居るため、多くの知識を吸収でき、設計事務所や工事業者の方々と共に業務を行えるため、日々成長することができます。

現在の仕事について

住宅課では、道営住宅の建設・改善・解体工事に関する業務や整備等に係る予算の管理をしています。

道は市町村の補完的な役割であり、市町村のモデルとなる道営住宅を整備しなければならないことから、ZEH化への対応を始め、太陽光発電設備の設置や創エネの活用等を検討し脱炭素化に取り組みつつ、整備を進めています。

また、子育て世帯や高齢者世帯へ配慮した整備も併せて進めています。



伊藤 翼

住宅局住宅課
住宅建設係 技師
[2019年入庁]

PROFILE
2019 根室振興局
建設指導課
2021 住宅局住宅課

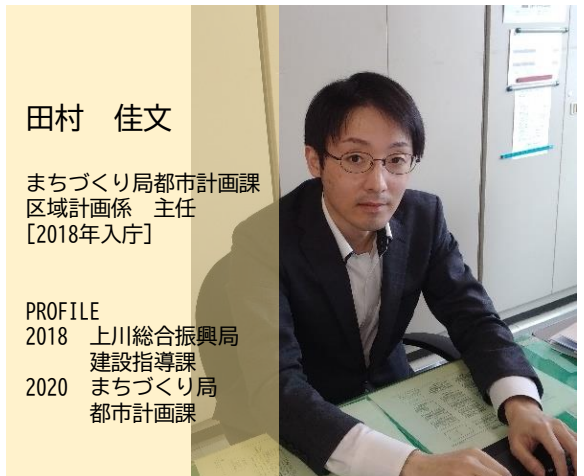
北海道らしい都市づくり

北海道が決定する都市計画もありますが、基本的には各市町のまちづくりを応援していく仕事です。

都市計画には用途地域や道路、公園等様々な種類があり、職場には建築だけではなく土木、事務等それぞれの専門知識を持った職員がいます。それぞれが連携、協力することが求められます。

現在の仕事について

都市計画課では、都市計画法に基づき、「都市計画区域の整備、開発及び保存の方針」の決定や、市町が決定する「都市計画に関する基本的な方針」に係る協議、全道の多様な都市の将来像と実現に向けた都市計画のマスタープランの策定や土地利用等に関するルールづくりをおこなっています。



田村 佳文

まちづくり局都市計画課
区域計画係 主任
[2018年入庁]

PROFILE
2018 上川総合振興局
建設指導課
2020 まちづくり局
都市計画課

地域とともに歩み続ける公共建築物を目指して

進行する道内各地の過疎化問題に対して、建築行政という観点からアプローチできないかと思い入庁しました。

現在は道内各地の道有施設の改修工事等の設計・工事監督業務を行いながら、各地に出向いた際に地域衰退の状況を実感し、地域活性化につなげるための建築行政の進め方を日々模索しています。

現在の仕事について

建築整備課では、北海道が所有する施設の新築や改修工事等の設計業務、工事監督業務を行っています。北海道庁日本庁舎（赤れんが庁舎）を代表とする歴史的建築物の改修や、エネルギー消費量を削減するZEB化の取組を積極的に導入するなど、公共建築物をとらえて北海道150年の歴史を継承するとともに、北海道の未来を築いていく仕事です。



高島 基浩

建築局
建築整備課
建築第二係 技師
[2021年入庁]

PROFILE
2021～現在
建築局建築整備課

オホーツク総合振興局ー地域課題への取り組み

建築を学び、設計も施工関係も私には向いていないと感じていましたが、学んだことを活かした仕事がしたい！北海道から出たくない！と思っていたので、北海道を志望しました。

また、旅行が好きで北海道のいろんな土地に住み、その土地の良さを知ることができるのも魅力のひとつだと感じています。

現在の仕事について

オホーツク総合振興局建設指導課では、建築物の確認申請の審査や建築物の検査のほか、空き家対策、耐震化の促進など幅広く業務を行っています。また、市町村や事業者から建築基準法に関する問い合わせが数多くあり、地域の方々とやり取りしています。

高橋 沙知

オホーツク総合振興局
建設指導課建築住宅係 技師
【2020年入庁】

PROFILE

2020 住宅局建築指導課
2022 オホーツク総合振興局建設指導課



地方から北海道の暮らしをよりよく

道外で学生生活を過ごす中で、北海道に戻って仕事をしたいと思い、インターンを経て北海道庁を志望し、入庁しました。

最初の赴任地の十勝は自然豊かで、何と言っても食べ物が美味しい！仕事はもちろんですが、今後も異動先での食・生活・遊びが楽しみでなりません！！

仕事について

振興局での建築技術職員の仕事は多岐に渡りますが、主に市町村営住宅の整備等に際する指導業務を行っています。市町村が円滑に事業を行うためには、予算面や技術面でのサポートは不可欠です。市町村ごとに求められていることを汲みながら、十勝の暮らしを支えています。

高橋 史弥

十勝総合振興局建設指導課
建築住宅係 技師
【2021年入庁】

PROFILE

2021 十勝総合振興局
建設指導課建築住宅係



管内市町村の実情に応じた課題解決の取り組み

北海道の誰もが安心して住まえるまちづくりに自分自身も関わりたいと思い入庁しました。

地元採用となり現在は馴染みある旭川での勤務ですが、今後の異動で住む環境はもちろん、仕事に関わる方々もがらりと変わるので他市町村の多種多様な意見を聞くことができることを含め、飽き性のわたしにはぴったりです。

現在の仕事について

上川では入庁から2年目までは主に建築基準法や都市計画法に関する業務を担当していました。3年目からは初めて後輩もできたと同時に担当業務も変わり、公営住宅法関係の業務をしています。今まで扱っていた建築基準法や都市計画法とは打って変わった業務なので日々勉強の毎日です。

田野平 愛美

上川総合振興局建設指導課
建築住宅係 技師
【2021年入庁】

PROFILE

2021 上川総合振興局
建設指導課



採用試験の流れ

北海道職員になるには、北海道職員採用試験に合格する必要があります。
 試験は、大卒程度（高等専門学校を含む）を対象としたA区分、高卒程度を対象としたB区分、民間経験者を対象としたC区分に分かれています。
 それぞれの区分に応じて、試験の実施時期が異なります。

建築A区分スケジュール（2024年度の場合）

	試験案内 公表	採用試験 受付	一次試験	一次試験 合格発表	二次試験	二次試験 合格発表	内定	採用
1回目	4/17	5/7~17	6/16	6/27	7月上旬 ~中旬	7月下旬	10/1	2025年 4/1
2回目	7/18	8/13~22	9/29	10/18	10月下旬	11月下旬	12月下旬	2025年 4/1

建築A区分試験方法

一次試験 (筆記試験)	職務基礎力試験 (択一式、30題、60分)	[出題分野] 社会事情、文章理解、長文読解、言葉の用法、数的理解、論理的理解、資料理解
	専門試験 (択一式、40題、120分)	[出題分野] 数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
	適性検査	二次試験の参考とするための性格検査
二次試験 (口述試験)	人物試験 (一次試験合格者に対する個別面接)	個別面接 ※プレゼンテーションを含む。 (コミュニケーション能力、協調性、主体性、行動力、積極性などについて評定)

建築B区分スケジュール（2024年度の場合）

	試験案内 公表	採用試験 受付	一次試験	一次試験 合格発表	二次試験	二次試験 合格発表	内定	採用
1回目	6/10	6/27~ 7/10	9/29	10/16	10月下旬	11月中旬	12月中旬	2025年 4/1

建築B区分試験方法

一次試験 (筆記試験)	教養試験 (択一式、40題、120分)	[出題分野] 公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記試験。難易度は高校卒業程度。
	専門試験 (択一式、40題、120分)	[出題分野] 数学・物理・情報技術基礎、建築構造設計、建築構造、建築計画、建築法規、建築施工
	適性検査	二次試験の参考とするための性格検査
二次試験 (口述試験)	人物試験 (一次試験合格者に対する個別面接)	個別面接 (コミュニケーション能力、協調性、主体性、行動力、積極性などについて評定)

キャリアパス

建築に関する様々な経験を活かしながら、日々、成長することでやりがいを持って仕事に取り組んでいます。

建設部建築局建築整備課主査（ゼロカーボン）

片山 大輔[2004年入庁]

「北海道の都市計画に関わることができ、北海道全体のまちづくりに貢献できる」と思い北海道職員を選びました。

仕事においては、建築基準法をはじめとする所管法令への適合や、公共工事の発注者における設計を担当したり、工事監督をするほか、住宅政策など住宅・都市・建築の課題解決に向けた取組みを進めています。

2022年 現職

2021年 渡島総合振興局函館建設管理部建設指導課 建築住宅係長

2019年 建設部住宅局建築指導課建築基準係長

2017年（14年目～）

国土交通省住宅局建築指導課動力・設備係長

国土交通省へ出向し、建築基準法における建築設備や遊戯施設に係る基準の制定を担当し、建築基準法の学術的な根拠の蓄積や、社会への影響を考慮するなど基準制定の背景を学びました。

派遣

係長

第二子誕生

2015年 建設部住宅局住宅課計画指導係

第一子誕生

2013年 建設部建築局建築整備課建築第二係

結婚

2011年（8年目～）

建設部住宅局建築指導課建築基準係

初めての本庁勤務で建築基準法に基づく建築確認申請の審査や、建築許可に係る建築審査会事務を担当しました。

許認可事務は、法律の目的を達成するため公平・公正な判断の重要性を学びました。

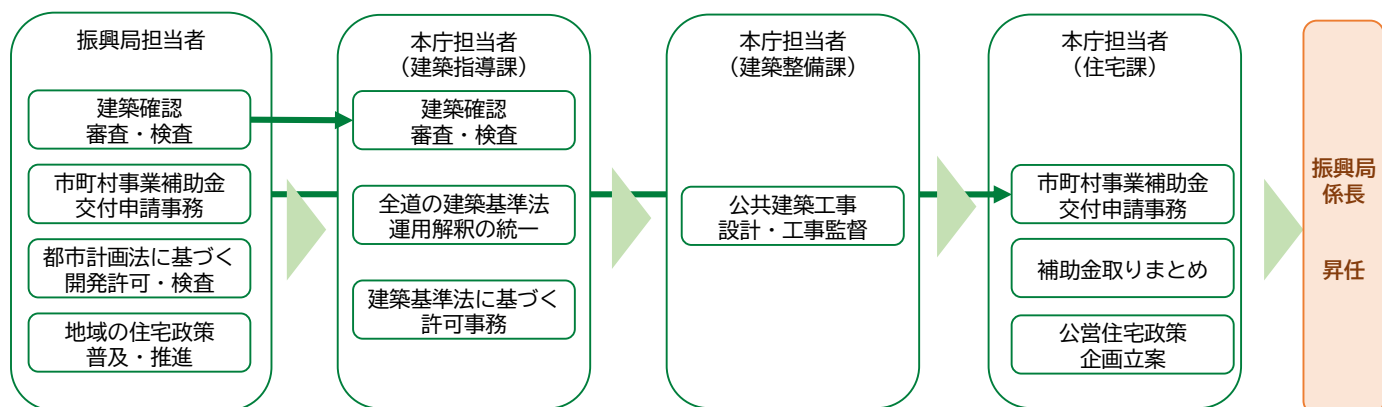
2007年（地独）北海道総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所

2004年 入庁 宗谷総合振興局建設指導課

昇任の流れ



勤務先の異動と業務のイメージ例



一級建築士合格

建築基準適合判定資格者合格

- 振興局では、主に建築基準法を初めとする許認可に係る事務
- 市町村が行う補助事業に係る国費集約
- 地域のまちづくりと連携した住宅政策の普及推進

- 振興局での経験を活かし、大規模な建築物に係る審査
- 広域的自治体として全道会議を開催するなど運用解釈の統一
- 例外規定である建築許可事務の実施

- 公共建築工事に係る担当者として、建築物の脱炭素化など政策課題を解決する施設整備を担当

- 全道の住宅政策の普及推進など
- 地域課題に対応した活力ある地域づくりを進めるため住宅関連施策の実施

- 係長として若手の人材育成
- 建築主事

一級建築士資格取得に向けた充実した支援

建築基準法では、都道府県は、建築主事を置いた市町村以外の区域における建築物に係る建築基準法に基づく事務をつかさどるため、建築主事を置かなければならないと定められています。建築主事とは、『**一級建築士**』試験に合格したもののうち、『**建築基準適合判定資格者**』検定に合格したもものから任命しなければならないため、道では、建築確認事務を円滑に行うため、一級建築士資格取得に向けた支援をしています。

一級建築士（学科）	<ul style="list-style-type: none"> 練習問題を配信 模擬試験の演習（計3回） 模擬試験の解説研修（計3回）
一級建築士（製図） 建築主事担い手育成 研修	<ul style="list-style-type: none"> 学科試験後から製図試験日まで、札幌市内の専門学校等で研修受講 派遣研修として、研修期間中は通常勤務を要しない

若手インタビュー



田村 幹
胆振総合振興局 技師
[2022年入庁]

学生時代に研究していたことを、仕事に活かしたいと思い、道庁を志望しました。実際の業務を通じて、都市や街を形作っているのは、様々な法律に基づくルールのもとで、設計者のデザインがなされ、街がつけられていることを知りました。

民間だけでは、まちをつくれません！

初めは、建築確認申請の審査は、どうやって審査して良いかわかりませんが、先輩たちに教えていただき、ある程度、審査をすることができるようになりました。建築基準法は、あくまでも最低限の基準を定めたものですが、構造的な安全性や、火災時の避難や防火対策などは、建築物を安心して利用するためにとても重要なことだと知りました。

建築物の安全を守っています！



石黒 七帆
十勝総合振興局 技師
[2022年入庁]

私は、道職員になって初めて、親元を離れて一人暮らしを始めました、最初は地名も難解で読めないことも多く、その都度、笑われることもありました。その分、生まれ育った北海道には、まだまだ知らないことが多いと感じているため、土日など休日には、同期採用の職員とドライブや地域ならではのおいしい食べ物を探して充実した毎日を過ごしています。

仕事とプライベートを明確に、メリハリを付けて働いています。



曲澤 桃佳
宗谷総合振興局 技師
[2022年入庁]

最初は、分からないことが多く、上司や先輩のサポートを受けながら、仕事の進め方を覚えました。

何気ない日々の業務が、市街地、建築物の安全を守ることにつながり、北海道を形作っていると知り、やりがいを強く感じています。

仕事に慣れるまでは、新人サポーターを配置



大上 和輝
留萌振興局 技師
[2022年入庁]

道は、働き方改革などについて積極的に取り組んでいます。年間の有給休暇の取得日数の目標設定や、時間外勤務の上限設定、時差出勤やテレワークなど様々な取り組みを進めています。

働きやすい職場環境で福利厚生も充実



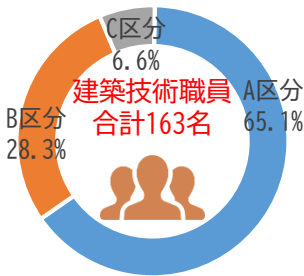
古屋 昂
渡島総合振興局 技師
[2022年入庁]

数値でみる建築職員

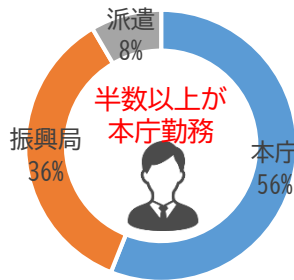
北海道の建築技術職員は、どのような人たちなのでしょうか。
道職員採用試験を検討している皆様と比較的年齢が近い、採用から1年目から5年目の若手職員に、職場環境や住宅事情、学生時代の活動のほか、採用後の状況について、聞いてみました。
ぜひ、参考にしてください。

建築技術職員の構成について

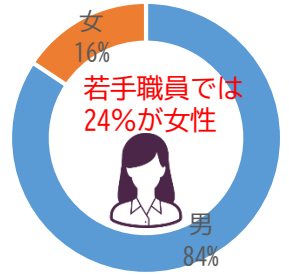
◎採用試験区分



◎勤務先



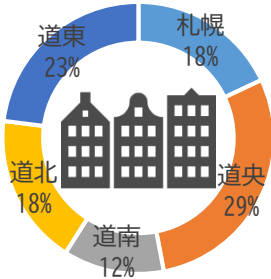
◎男女比



職場環境、住宅事情、学生時代について

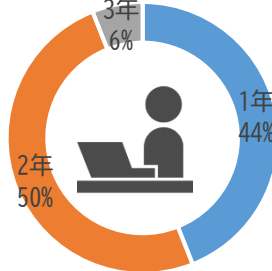
〔採用から5年目の若手職員へのアンケート結果〕

◎勤務地



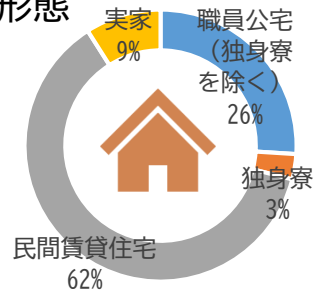
札幌とその近郊の道央圏に勤務する職員は全体の約47%です。

◎在籍年数



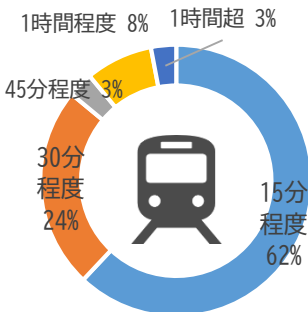
平均して3年程度で異動し、様々な分野の業務を担当しています。

◎住居形態



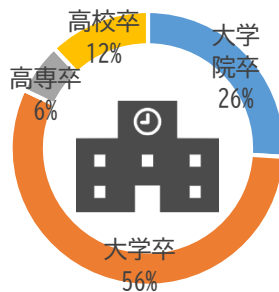
職員住宅が充実しており、地方勤務でも住宅の心配はありません。

◎通勤時間



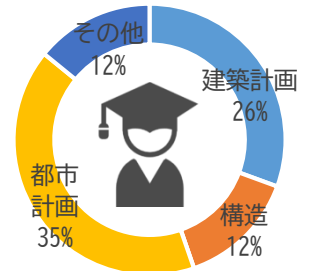
職員の多くは、通勤時間が1時間以内で、プライベートの時間を有効に活用しています。

◎最終学歴



大学卒・大学院卒の割合は多いが、高専や高卒の方もたくさんいます。

◎大卒・院卒者の研究テーマ



大学での研究テーマと異なっても、建築技術職として様々な業務に携わることができます。



※昭和43年復原改修工事完了後の赤れんが庁舎

建築技術職員の採用に関するお問合せ

北海道 建設部 建設政策局 建設政策課 主査（建設企画）

〒060-8588

北海道札幌市中央区北3条西6丁目 代表電話011-231-4111 内線29-667

北海道公式YouTubeチャンネルで業務に関する動画を公開しています→

